

研究課題名 JGOG3034 本邦における卵巢成熟奇形腫由来の卵巢がんに対する後方視的調査研究

1. 研究の対象

2013年7月から2023年6月までの10年間に新潟大学医学部産科婦人科及び、JGOG(婦人科悪性腫瘍研究機構)に参加している研究協力機関で治療を受け、卵巢成熟奇形腫から発生した悪性腫瘍と組織学的診断が確定している症例

2. 研究目的・方法

研究目的：本邦における卵巢成熟奇形腫から発生した卵巢がんの実態や治療内容を国内多機関で調査を行い把握すること、そのデータをJGOG3029試験における免疫チェックポイント阻害薬の有効性を評価するヒストリカルコホートとすること

方法：調査項目について診療録を用いて調査を行う。既存の病理標本を用いて、JGOG病理委員会にて中央病理判定を行う。

研究期間：倫理審査委員会承認日 ～ 2026年1月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢、臨床進行期、妊娠分娩歴・閉経歴、既往歴、合併症、腫瘍マーカー、MRI/CT所見、病理所見、がん遺伝子検査の結果(施行例)、治療内容(手術、薬物療法、放射線治療)、治療効果、治療開始後の予後情報など

試料：手術で摘出した組織の病理標本

4. 外部への試料・情報の提供

研究事務局、JGOGへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当センターの研究責任者が保管・管理します。

5. 研究組織

新潟大学医学部産婦人科 田村 亮 ほか

婦人科悪性腫瘍研究機構(JGOG) 174 機関

婦人科悪性腫瘍研究機構(JGOG)ホームページ(jgog.gr.jp)

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

新潟県立がんセンター新潟病院 婦人科
当院研究責任者：菊池朗
連絡先：新潟市中央区川岸町2丁目15番地3
TEL：025-266-5111

研究代表者：

新潟大学医学部産科婦人科 田村亮
〒951-8510 新潟県新潟市中央区旭町通1-757
TEL：025-227-2320 FAX：025-227-0789
Email：ryo-h19@med.niigata-u.ac.jp